

頑張れ！もっと引っ張れ！
— 夏休み恒例 カブトムシ綱引き大会 —



カブトムシ綱引き大会の様子（記事は 18頁）

まつら

Matsuura

9月号

2008

No.33

Contents

- 「心通わせ、子育て安心、たくましい子等の育つまち」
— 松浦市次世代育成支援行動計画の実施状況 —…… 2～3
- インフォメーション…………… 4～11
- とき
旬の人…………… 13
- まちの話題…………… 14～15
- わがまちの夏まつり…………… 17
- 夏休みの思い出アルバム…………… 18～19
- リレーエッセー…………… 24

次世代をほぐす
まつら 創造都市

『心通わせ、子育て安心、 たくましい子等の育つまち』

— 松浦市次世代育成支援行動計画の実施状況 —



本年3月に、旧自治体でそれぞれ策定していた次世代育成支援行動計画を統一し、新たな基本理念「心通わせ、子育て安心、たくましい子等の育つまち」の下に、「松浦市次世代育成支援行動計画」を策定しました。

この計画は、次世代育成支援対策推進法に基づくもので、平成17年度から平成26年度までの期間、子育て支援サービスの充実、子育てと仕事が両立できる生活支援、子どもが安心して遊べる生活環境の整備など、さまざまな子育て支援に「地域ぐるみ」で取り組んでいるもので、その実施状況について毎年公表するようになっていきます。

今月号では、平成19年度の実施状況と平成21年度の目標事業量などを紹介します。

◎各施設を中心とした子育て支援事業を展開しています。

事業名	事業の内容	平成19年度の実施状況	平成21年度の目標事業量
延長保育	平日における通常保育前または終了後の保育	全保育所 (13施設)	全保育所 (13施設)
休日保育	保育所における休日の預かり保育	1施設	2施設
放課後児童健全育成事業(学童保育)	放課後や長期休業中、学校・保育所および民間施設などを利用した小学校低学年の預かり保育	松浦地域 8カ所 福島地域 1カ所 鷹島地域 なし	10小学校区 施設 10カ所
一時保育	急な用件で保育できない場合の臨時的な預かり保育	全保育所 (13施設)	全保育所 (13施設)
病後児保育(施設型)	病気回復期にある児童の施設における預かり保育	1施設	1施設
地域子育て支援センター事業	子育てに関する相談や情報提供の拠点整備	9施設	9施設

◎要保護児童および子育て家庭への支援活動を行っています。

事業名	事業の内容	平成19年度の実施状況
要保護児童対策地域協議会(松浦市子どもサポート推進協議会)	児童虐待の防止対策や相談支援体制の整備、専門機関や地域の人々との連携体制を構築し、援助活動を行う。	協議会開催回数 5回 援助件数 64件 (新規分 23件・継続分 41件)
育児支援家庭訪問事業	育児不安、育児ノイローゼからの児童虐待を未然に防止するために、家庭訪問をして、育児、家事支援を行う。	家庭訪問延べ件数 260件 訪問実世帯件数 41件
こんにちは赤ちゃん事業(生後4か月までの全戸訪問事業)	出生後4か月までの間に、保健師が家庭訪問を行い、母および乳児の保健指導を行うとともに、母子保健推進員、主任児童委員などが同伴して、子育てに関する情報の提供や育児、家事の支援を行う。	訪問件数 174件
母子家庭に対する自立支援事業	母子家庭の生活の安定を図るため、自立支援給付金事業の推進や自立支援プログラム策定事業などにより就労支援を促進する。	給付金事業 2件 支援プログラム策定事業 10件
各種手当の支給	子育て家庭および母子家庭などに対して各種手当を支給する。	児童手当・特例給付 211,285千円 児童扶養手当 134,863千円 障害児福祉手当 2,805千円
医療費の助成(福祉医療)	乳児、幼児、母子家庭における母と子および寡婦などに対し、医療費の一部を助成する。 1 医療機関ごと、1月につき 1日受診 800円を超える額を助成する。 2日以上受診 1,600円を超える額を助成する。	乳幼児 延べ 10,444件 15,822千円 母子 延べ 3,108件 6,346千円

○問合せ先 子育て・こども課



新入学児の就学時健康診断

来年4月に市内小学校へ入学予定の子どもを対象に就学時健康診断を行います。日程は、下記の通りです。

該当する家庭には9月初旬に教育委員会から個別に通知します。定められた健康診断日には保護者が付き添って必ず受診させてください。

○問合せ先 教育委員会学校教育課

月 日 (曜)	対象学校	場 所	受付
10月 8日 (水)	上志佐小学校		午後1時30分～1時50分 (診断開始は午後2時)
10月17日 (金)	鷹島小学校		
10月23日 (木)	田代小学校		
10月24日 (金)	今福小学校		
10月27日 (月)	星鹿小学校		
10月28日 (火)	調川小学校		
10月30日 (木)	志佐小学校		
10月31日 (金)	大崎小学校		
11月 5日 (水)	福島小学校 養源小学校	福島保健センター	
11月13日 (木)	御厨小学校 青島小学校	御厨小学校	

市民文化祭出展者・出演者募集

○開催日

【作品展示部門】 11月21日(金)～23日(日)

【舞台発表部門】 11月23日(日)

○場所 文化会館

○内容

【作品展示部門】

書・絵画・写真・俳句・短歌・手芸・工芸・生花など

【舞台発表部門】

日舞・箏曲・三味線・民謡・詩吟・ダンス・コーラスなど

○参加資格 市内在住者または市内に勤務する人で、作品・演目が地域の文化振興に寄与する内容のものであること。

○制限

【作品展示部門】各部門ともに一人2点以内で自作のもの

【舞台発表部門】1団体15分以内

(出演団体数により変更もあり)

○申込期限・方法 各市立公民館にある申込書に必要事項を記入の上、【作品展示部門】は9月26日(金)【舞台発表部門】は9月22日(月)までに教育委員会生涯学習課に申し込んでください。

○問合せ先 教育委員会生涯学習課

第3回松浦ロードレース大会

【参加者募集】

○期日 10月19日(日) 雨天決行

○部門 小4(男・女1.5^{キロ})、小5(男・女2^{キロ})、小6(男・女2^{キロ})、中1(男3^{キロ}・女2^{キロ})、中2・3(男3^{キロ}・女2^{キロ})、高校(男10^{キロ}・女5^{キロ})、一般(男10^{キロ}・女5^{キロ})、壮年40歳以上(5^{キロ}・10^{キロ})、壮年50歳以上(5^{キロ})、のびのび家族(1^{キロ})

○申込方法 教育委員会または各市立公民館に備え付けの参加申込書に必要事項を記入の上、参加料を添えて申し込んでください。

○参加料 小・中学生=700円 高校生=1,000円 一般・壮年=2,000円 のびのび家族(1組)=2,000円

○招待選手 (株)九電工陸上競技部選手

○申込期限 9月19日(金) 必着

○申込先 〒859-4598(住所不要)

松浦ロードレース大会事務局

○問合せ先 教育委員会生涯学習課

【ボランティア募集】

10月19日(日)に開催する松浦ロードレース大会の係員として協力いただける人を募集しています。

○応募期限 9月19日(金)

○応募方法 教育委員会生涯学習課に直接ご連絡ください。



爽やかウォーク in 今福

とき 平成20年10月4日(土)

受付 8:15 ~ 開会式 8:45 ~

9:35 ~ スタート

小雨決行

大雨の場合は
今福中学校体育館で
ゲームを行います

ところ
(集合場所)

今福地域運動場
(セブンイレブン松浦今福店裏)

●今福保育園の園児によるオープニングセレモニー

ごあんない

会場周辺に駐車場を用意していますが、駐車スペースに限りがあります。乗り合わせや公共交通機関を利用してご来場ください。
(詳しくは事務局まで)

【コース】 ●好きなコースを選んでお申し込みください。

満喫コース (9.0キロ)・・・山あり海あり、今福1周!

梶谷城コース (6.0キロ)・・・梶谷城跡からの眺めが最高!

田園コース (2.5キロ)・・・気軽に楽しくファミリーで!

★参加者全員に参加賞と、抽選によるすてきな賞品を用意しています。また、ゴール後には全員においしい石垣団子があります。

申込方法

健康ほけん課および各支所にある申込用紙に記入して提出してください。
電話での申し込みもできますので、事務局までご連絡ください。

参加料

中学生以上 1人300円 (※当日、受付でお支払いください)

申込期間

9月1日(月)~9月18日(木)

問合せ先

松浦市健康づくり推進協議会事務局(健康ほけん課内)
☎0956-72-1111(内線129・165・166)

市役所からの お知らせ

認定司法書士無料相談会

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

日時 9月11日(木) 午後1時～4時30分
場所 市役所別館多目的相談室
主催 長崎県司法書士会
予約・問合せ先 総務課行政係

「おもちゃ作りの会」

手作りおもちゃで子どもの目をきらきら輝かせませんか？

お子さんはスタッフがお世話しますので、気軽にご参加ください。

対象 子育て中のママたちまたはおもちゃを作るのが好きな人
日時 9月22日(月) 午前10時～正午
場所 保健センター
費用 無料
持参する物 なし
作る物 マスコット人形(材料:フェルト・タオル)、アンパンマンキャラクター(アンパンマン・ジャムおじさん・ドキンちゃん・ばいきんまん)、くま・ウサギなどの動物
主催 松浦市母子保健推進員
問合せ先 子育て・こども課

岩手・宮城内陸地震義援金 募金のお礼

各支所などに設置していた募金箱には、総額4万5千円のご協力をいただきました。募金箱の義援金は、日本赤十字社長崎県支部を通じて被災地へ送金いたしました。

市民の皆さんの温かいご支援ありがとうございました。

問合せ先 福祉事務所

行政相談所

日時 9月18日(木) 午前10時～午後4時
場所 福島支所
行政相談員 (敬称略) 徳田芳朗 ☎ 0955-47-2422
問合せ先 福島支所市民課

住宅・土地統計調査についてのお願い

10月1日、全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は住宅・土地に関する最も基本的な調査で、国や道府県・市区町村が住生活基本計画やまちづくり施策などを立案するための大切な資料となります。

対象世帯には、調査員が調査票を持って伺いますので、調査票への記入をお願いいたします。なお、調査内容は統計作成以外の目的には一切使用しません。

問合せ先 企画財政課企画統計係

第3回松浦市子ども作品展

市内小・中学生が夏休み期間中に作った作品・自由研究などを展示します。お誘い合わせの上、多数の来場をお待ちしています。

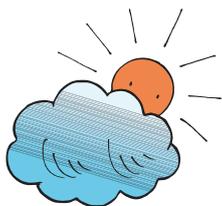
- 日時 9月19日(金)～21日(日)
午前10時～午後6時
- 場所 文化会館 ふれあいホール
- 主催 教育委員会
- 後援 松浦市文化協会
松浦市青少年健全育成連絡協議会
松浦市PTA連合会
- 問合せ先 教育委員会生涯学習課



◀ 昨年の作品展の様子

「光化学オキシダント」にご注意を

長崎県内では、毎年4月後半から10月の間に広範囲で「光化学オキシダント」が発生しやすくなります。



日差しが強く、気温が高く風が弱い日に発生し、人によっては「目がチカチカする」「くしゃみや涙が出る」「のどが痛くなる」などの症状が出る場合があります。

空気中の光化学オキシダント濃度が高くなった場合、市の防災行政無線で注意報の発令を放送しますので、放送をよく聞いて外出などを控えるようお願いします。

○問合せ先 県北保健所衛生環境課環境保全班
☎ 0950-57-3933
または、市民生活課生活環境係

巡回労働相談

県の佐世保労働相談情報センターでは、次の通り巡回労働相談を実施します。

労働条件や労使関係など、各種労働問題について、働く人、経営者の人、双方からの相談をお受けします。

賃金・退職金や労働時間、解雇・退職などの労働問題でお困りの人は、気軽にお立ち寄りください。

相談は無料、秘密は厳守します。

日時 9月28日(日) 午前10時～午後4時
場所 生涯学習センター(さらさら21) 問合せ先 佐世保労働相談情報センター ☎0956-2518110

受講生募集

健康づくり教室

(食生活改善推進員養成講座)

この講座は、地域で食事を中心とした健康づくりの輪を広げる食生活改善推進員を養成する講座です。食と健康に関心のある人、健康づくりの活動を一緒にしてみませんか？

日時 6日間：10月23日(木)、11月26日(水)、12月18日(木)、平成21年1月29日(木)、2月27日(金)、3月19日(木)の午前10時～午後3時

場所 松浦市保健センター 内容 健康に関する講座(調理実習)

対象者 健康づくりに関心がある人・講座終了後、食生活改善推進員として

活動できる人 募集人員 15人程度
費用 調理実習1回につき2000円

申込期限 9月19日(金) **申込・問合せ先** 健康ほけん課健康推進係、

福島保健センター ☎0955-413005、鷹島支所 ☎0955-483111

高齢運転者講習会

日時 9月23日(火) 午前10時～正午

場所 ヒューマンスクール松浦

対象者 市内在住の満60歳以上の四輪運転免許取得者 **講習内容** 運転講習、適性検査(シミュレーション)

申込方法 総務課消防交通係に電話で申し込んでください。 **申込期限** 9月12日(金) **問合せ先** 総務課

消防交通係

長寿祝金の支給

対象者 ①米寿88歳(大正8年9月2日から大正9年9月1日の間に出生した人) ②喜寿77歳(昭和5年9月2日から昭和6年9月1日の間に出生した人) **支給額** ①に該当する人 5,000円 ②に該当する人 3,000円 **支給日** 9月1日(月)から15日(月)の間に地区民生委員を通じて支給します。

なお、米寿の人を対象に、県から敬老祝金を支給していましたが、前年度から、敬老祝品(県産品)を贈呈する事業に変更されました。

問合せ先 福祉事務所福祉総務係

脳の健康教室(福島地区)

『脳の健康教室』学習者および学習サポーター募集

簡単な読み書き・計算を継続的に学習することで脳の前頭前野が活性化され、高齢者の認知症予防に効果があることが、研究により明らかになってきました。松浦地区で実施している脳の健康教室を、10月から福島地区でも開催します。

教室の内容は、週1回(30分程度)学習サポーターの助言などを得ながら、教材を使ってごく簡単な読み書き・計算を学習するというものですので、気軽にご参加ください。

また、この教室で学習者に対する学習支援にあたるボランティアスタッフ「学習サポーター」を募集します。

	学習者	サポーター
対象者	市内居住の65歳以上の人(要介護認定を受けている人を除く)で、毎週1回の教室への参加と毎日10分程度の自宅学習が可能なお人	おおむね65歳までの市民で、高齢者の心身の健康増進に理解のある人 ただし、事前に各1回ずつ行う研修会および学習者説明会に参加可能な人
定員	30人 ※超えた場合は抽選になります。	10人程度
日時	平成20年10月から平成21年3月までの毎週火曜日 午後1時30分から3時30分(学習者はそのうち30分程度)	
場所	福島保健センター	
費用または謝礼	費用：月額1,575円(教材費など)	謝礼：1回あたり1,000円
応募方法	受付期限までに下記申込先に申し込みをしてください。	
受付期限	9月24日(水)	
申込・問合せ先	健康ほけん課介護保険係 ☎0956-72-1111(内線178) 福島保健センター ☎0955-41-3005	

9月24日～30日は

「結核予防週間」

結核は「過去」の病気ではなく、現在でも患者が発生し、中には死亡する人もいます。結核感染は、早期発見が適切な治療につながります。体調の悪い人は、早めに医療機関を受診しましょう。

また、抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると生命を危ぶむこともあります。結核の発病、重症化を防ぐためにも生後6か月までにBCG接種を受けましょう。
問合せ先 子育て・こども課

その他のお知らせ

原付免許試験の実施

日時 10月7日(火) 場所 二ユー
マンスクール松浦 受験資格 ① 受付時に年齢が16歳以上の人(試験時ではないことに注意) ② 松浦警察署管内居住者(住民票が管内の人) ③ 欠格事由に該当しない人 受付期間 9月10日(水)～9月24日(水)の平日、午前9時～午後5時 受験受付場所 松浦警察署免許窓口 受験の際の必要書類など ① 受験票・登録申請書(受付時、松浦警察署免許窓口で交付記載) ② 住民票(本籍の記載されているもの) 1通 ③ 身分

「バランスアップ体操教室」(転倒骨折予防体操普及推進事業)

ほんのちょっとした段差でつまずいたり、階段や坂道で転んでしまったり、歩行中にバランスを崩してよろけてしまったり、お風呂場で滑ってしまった経験はありませんか?...

「ころぶ」ということを安易に考えてはいけません。「ころぶ」ことで骨折をして寝たきりになったり、認知症になったりすることもあります。転倒は体づくりや環境整備で十分予防できます。

あなたもこの教室に参加し、一緒に転倒予防に取り組んでみませんか?また、この教室の手伝いをするボランティアスタッフの育成も兼ねています。ぜひスタッフとして参加してみませんか?

	体操参加者	ボランティアスタッフ
対象者	市内居住の65歳以上の人(要介護認定を受けている人を除く) なお、運動に制限がある人の参加はご遠慮いただく場合があります。	市内居住の人で高齢者の心身の健康増進に理解のある人(年齢不問)
定員	20人 ※超えた場合は抽選になります。	10人程度
日時	平成20年10月から平成21年3月までの毎月第2・第4木曜日 午後1時30分から3時30分	
場所	保健センター	
応募方法	受付期限までに電話連絡をして、所定の参加同意書を提出してください。	
受付期限	9月26日(金)	
申込・問合せ先	健康ほけん課介護保険係 ☎ 0956-72-1111 (内線178)	

また、今回の事業では、次の通り講演会を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

- 日時 9月29日(月) 午後2時～
- 場所 生涯学習センター(きらきら21)
- 内容 転倒骨折予防について
- 講師 県北地域リハビリテーション広域支援センター 大石典史先生(平戸市民病院理学療法士)

お客様が困った時に飛んで行くのがグッドハウスの仕事です

台風110番

お家に関するご相談は

☎ 0956-72-3718

株式会社グッド・ハウス

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☓ good@alpha.ocn.ne.jp

を証明できるもの（学生証・社員証など）④写真1枚（無帽、無背景で人物が明確に写っている写真で、申請前6か月以内に撮影したもの。大きさ：縦3・0センチ×横2・4センチ）⑤試験申請手数料1,650円 **その他参考事項** 松浦警察署で申請受験した場合は合格後、運転免許証に出来上がるまで約2週間から3週間かかりますが、大村の運転免許試験場に直接受験を行った場合は、即日交付となります。 **問合せ先** 松浦警察署 交通課 ☎0956-72-5110

土谷棚田の火祭り

棚田の畦道に設置された約2,000本のたいまつに火が灯されると、幻想的な光景が浮かび上がります。

日時 9月14日（日）午後6時点火
※小雨決行（悪天候の場合は翌日に順延） **会場** 土谷棚田周辺（駐車場は福島港周辺）※会場周辺には駐車場がありません。駐車場と会場を結ぶシャトルバスをご利用ください。

また、会場では午後2時からフラダンス・玄蕃太鼓・よさこい踊り・琴と尺八の共演・農産物販売も行われます。 **主催・問合せ先** 土谷棚田の火祭り実行委員会

事務局 ☎0955-1414



昨年の火祭りの様子

障害のある人を対象とした NHK 放送受信料の免除基準が変わります

平成 20 年 10 月 1 日から免除基準が次の通り変わります

【全額免除】

●「身体障害者」「知的障害者」「精神障害者」が世帯構成員であり、世帯全員が市町村民税（住民税）非課税の場合に、全額免除となります。

- *従来の「身体障害者」「重度の知的障害者」から対象を拡大します。
- *生活状態の条件を「市町村民税非課税」に統一します。

【半額免除】

●視覚・聴覚障害者が世帯主の場合に、半額免除となります。

- *視覚・聴覚障害者の免除基準の変更はありません。
- 重度の障害者（身体障害者、知的障害者、精神障害者）が世帯主の場合に、半額免除となります。
- *従来の「重度の肢体不自由者」から対象を拡大します。

【問合せ先】 NHK 視聴者コールセンター

放送受信契約の申し込みや転居の連絡

フリーダイヤル 0120-151515

受信料についての問合せ

ナビダイヤル 0570-077-077

受付時間：午前9時～午後10時 [土・日・祝日は午後8時まで]

I P 電話などを利用しているお客様で上記のフリーダイヤル・ナビダイヤルを利用できない場合は

☎ 044-871-8445 または ☎ 06-6910-3315

受付時間：午前9時～午後9時 [土・日・祝日は午後8時まで]

車検
Speedy Value Safety

45分の車検

スピード
安心点検!!

105項目の

	軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車	
車検基本料	9,800円				消費税 490円
登録代行料	無料!!				
法定費用	28,880円	48,770円	61,370円	73,970円	
合計	39,170円	59,060円	71,660円	84,260円	

登録代行料 **0円**

当店で車を購入された方はガソリンが安くなる!!

3円/Q引

車検予約

3円/Q引

合計で **6円/Q引**

オイル交換 **永久無料**

ピットブラザーズ 204号線・平戸大橋すぐそば
平戸市田平町小手田免1255-1
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時
☎0120-751-741 年中無休

もっと月々のケータイ代を安くしたい方
ご相談下さい。

料金診断 実施中!!

他社、他店をご利用中の方も
お気軽にどうぞ

au ショップ 松浦
TEL0956-72-4142
営業時間 10:00～19:00



振り込め詐欺の被害に 遭わないために！その①

振り込め詐欺の被害に遭わないため、次のような手口に注意してください。おかしいなと思ったら慌てず、振り込む前にまずご相談ください。

【オレオレ詐欺対策】

親族を装って電話をかけ、信じ込ませ、交通事故示談金などをだまし取る手口です。

- ① まず落ち着くこと。
- ② すぐに振り込まないこと。
- ③ 知人、警察に相談すること。

【架空請求詐欺対策】

公的機関や債権回収会社をかたり、ハガキや電子メールを使用して「延滞料が増える」、「回収員が行く」、「少額訴訟をする」などと無差別・大量に送付して不安をあおりお金をだまし取る手口です。

- ① 身に覚えがない場合は無視する。
- ② 相手に連絡しない。個人情報と言わない。

身に覚えがないハガキが届いた場合は、裁判所に確認する。

【問合せ先】

・松浦警察署

☎ 0956-72-5110

・振り込め詐欺被害防止110番

☎ 095-820-2567



中興化成工業(株)の製品 オリンピックメーンスタジアムに採用！

本市の中興化成工業(株) (庄野直之社長、本社は東京都) 松浦工場で製造した屋根用膜材が、「鳥の巣」の愛称で知られる北京オリンピックのメーンスタジアムの天井の内側部分約6万平方メートルに使用されました。

同膜材は、ガラス繊維にフッ素樹脂を被覆したもので、東京ドームの天井部分や市内では松浦魚市場の「おさかなドーム」の屋根(写真)にも使用されています。また、ワールドカップ南アフリカ大会のスタジアム「ネルソン・マンデラ・ベイスタジアム」にも採用される予定です。

また同社は、高度な技術・技能で日本の産業を支えている中小企業を紹介することで企業の意欲を引き出し、若年層の「モノ作り」に対する関心を高めることを目的とした中小企業庁の「元気なモノ作り中小企業300社」の一つにも選定されました。



おさかなドーム内部

平成20年度 膠原病患者および家族の集い

患者・家族が、疾病の正しい知識を理解することによって安定した療養生活を送り、患者・家族の不安軽減や他患者などとの交流によって生活の質(QOL)向上を目的に開催されます。

※膠原病…全身性エリテマトーデス、ベーチェット病、強皮症、混合性結合組織病(MCTD)、皮膚筋炎・多発性筋炎、結節性動脈周囲炎(結節性多発動脈炎)、大動脈炎症候群、悪性関節リウマチ、ウェゲナー肉芽腫症など

- 実施主体 県北保健所
- 対象者
 - ①管内の膠原病患者
(案内を希望する特定疾患医療受給者には個人通知)
 - ②①の家族など
 - ③膠原病患者の療養生活に関わる人
 - ④その他(①～③以外の集い参加希望者)
- 日時 10月3日(金)
午後1時～3時30分
- 場所 県北保健所(平戸市田平町里免1126-1)
- 従事スタッフ
看護師、保健師、栄養士、家族会会員
- 問合せ先 県北保健所 ☎ 0950-57-3933

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂

武部病院

TEL (0956) 74-0007

松浦市今福町北免2091番地1

外科・内科・整形外科
脳神経外科・リハビリテーション科

通所リハビリテーション(デイケア)・グループホーム たけべ



お魚食べて 健康家族

ときさば



日本遠洋旋網漁業協同組合

TEL 0956-72-5170・FAX 0956-72-3881

西日本魚市株式会社

TEL 0956-72-0147・FAX 0956-72-1127

〒859-4536 長崎県松浦市調川町下免695

公証週間中の無料公証相談

本年10月1日から7日までは公証週間です。遺言や任意後見、離婚給付、賃貸借、金銭貸借などの契約は公正証書で作成すると安心、確実です。

公証週間中は、平日(午前8時30分～午後5時)の無料相談のほか、10月4日(土)および5日(日)の休日(午前9時～午後4時)にも無料相談を受け付けます。

問合せ先 佐世保公証役場 ☎0956・22・6081

市民の伝言板

少林寺拳法体験(初心者)教室

日時 9月20日(土)、10月18日(土)、11月15日(土)、12月13日(土) 会場 時間 松浦市立武道館(午後2時～4時)、福島武道館(午後6時～8時) 対象者 6歳以上(大人(男女) 準備する物 運動ができる服装 ※スポーツ保険など(傷害保険)各自加入 申込期間 9月5日(金)～9月19日(金) ※当日申込可 申込・問合せ先 松浦市少林寺拳法協会 末武 ☎090・3662・4696

ながさき音楽祭 2008 月あかりお寺コンサート

- 日時 9月16日(火) 開演=午後7時
- 場所 圓成寺本堂
- 入場料 500円
- 演奏曲目
月並みメドレー、ディズニーランドソングブックメドレー、小川勉の演歌の心だよお母さん ほかも中は聴いてのお楽しみ・・・
- 出演
長崎大学教育学部芸術表現講座
堀内伊吹・加納暁子・春田紗也加・池田祐希
山口優子・小川勉(友情出演)・豊田星河(友情出演)
志佐保育園みどり組の子どもたち(仏教賛歌)
- 主催
長崎県、長崎県文化団体協議会、松浦市文化協会、圓成寺
- チケット販売・問合せ
松浦市文化協会事務局
☎0956-75-0350
圓成寺
☎0956-72-0055



子どもの人権 110 番 ☎0120-007-110 (全国共通・無料)

一人で悩まず、電話してください。



人権イメージキャラクター
人KENまもる君・人KENあゆみちゃん

子どもの人権 110 番「強化週間」

- 期間 9月8日(月)～9月14日(日)
- 時間 午前8時30分～午後7時
ただし、9月13日(土)、14日(日)は、午前10時～午後5時
- 問合せ先 長崎地方務局
☎095-820-5982

夏場の旺盛な電力需要に対応するため、毎年6月1日～9月30日を「夏期重負荷期電力安定供給強化期間」として、

JPグループ挙げて松浦火力発電所の安定運転に取り組んでいます。

「電力安定供給のために!!」



電源開発(株)・(株)ジェイパック・(株)JPビジネスサービス・開発電子技術(株)・西九州共同港湾(株)

受章おめでとうございます

第29回長崎県消防ポンプ操法大会 「小型ポンプ操法の部」で準優勝

長崎県消防ポンプ操法大会が8月3日(日)、大村市の長崎県消防学校で開催され、「小型ポンプ操法の部」で市消防団(福島地区)が準優勝という輝かしい成績を収めました。

操法大会は模擬火災訓練として実施され、小型ポンプ操作の正確さや素早さを競う大会で、消防団員の技術向上と士気の高揚を目的として2年に1回開催されています。大会では標的が倒れるタイム(基準45秒)と、確実な動作やチームワークなどを加味し、総合的な審査で順位が決まります。

大会には県内から15チームが出場。市消防団はタイムで42秒と基準タイムを3秒上回り、優勝した壱岐市消防団より2秒程早かったものの、動作などの総合得点で惜しくも準優勝となりました。



出場した選手と監督たちは、大会に向け、時間の短縮と、よりきれいな規律を身につけることを目標に、4月以降、仕事を終えた夕方から毎日のように練習に励んできました。

大会を終えた選手たちは、「普段の練習どおりにできたと思う。自分たちがここまでできたのも、消防団、地域や職場の皆さん、そして家族の協力があつたからこそ。また消防署職員の熱心な指導によるものであり、その全員に感謝したい!」とすべてを出し切った充実感に満ちたような笑顔で話していました。



「敬老の日」に寄せて

朝夕はやつと秋らしい爽やかな季節となりましたが、今年の夏は例年にも増して猛暑続きではなかったかと思っております。敬老の日を迎えるにあたり、皆様のご長寿を心からお慶び申し上げますとともに、松浦市民を代表して一言ご挨拶申し上げます。

皆様は、明治、大正、昭和、そして平成と激動の時代を歩まれ、幾多の困難を乗り越えられ、今日の松浦市の礎を築いてこられました。そのご努力、ご功績に対し、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

さて、「敬老の日」は、「多年にわたり社会につくしてこられた老人を敬愛し、長寿を祝う日」とされており、また9月15日から21日までの一週間は「敬老週間」とされており、私たち一人ひとりが、これまで以上に家庭、地域社会、職場、学校などいろいろな場面で世代間の交流を深めるなど、社会全体のテーマとして、取り組んでまいらなければならないものと考えております。

また、本市は、目指すべき将来像を「次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら」として、その実現に向け、総合計画に掲げた事業を着実に推進してまいりますとともに、行政改革実施計画などに基づき、効率的な行政運営と経費の節減を図りながら財政基盤の強化に努めてまいることとしております。

皆様におかれましては、これまで培ってこられた大変貴重な経験を生かしていただき、松浦市政推進に対し、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、益々お元気で活躍くださいますよう心から祈念申し上げます。お祝いのことばといたします。

平成20年9月

松浦市長 友 広 郁 洋

とき

vol.32

少林寺拳法県大会で 最優秀賞！

川村 ^{な お や}直也君
(福島・端、福島中1年、写真右)
前田志津子さん ^{し ず こ}
(福島・端、写真左)



大会で行われた本部の田中先生と石井先生の模範演武の様子



前田志津子さんと川村直也君が7月6日、西海市で開催された「第31回少林寺拳法長崎県大会」で最優秀賞に入賞しました。

同大会には、県内から1,000人が参加し、組演武・団体演武・単独演武の各部門で、決められた時間内に基本の型のキレを競ったり、組手の勝敗などを競いました。前田さんは単独演武・高校一般女子段外の部、川村君は単独演武・中学生有段の部に出場し、見事に最優秀賞に選ばれたものです。

2人は少林寺拳法北松福島支部(末武正男支部長)に所属。末武さんの指導の下、毎週月曜日と木曜日に支部道場と福祉センターで、小学生以下は午後6時30分から8時、一般は午後8時から9時30分まで、少林寺拳法の基本技や二人一組で技を磨く^{きた}相対などの練習をしています。

前田さんは「大会では練習不足もありましたが、緊張しやすいので平常心を心掛け、気合を出すことによって技に集中できました。今は茶帯なので難しいかもしれませんが、11月に行われる黒帯への昇段試験を目標に頑張ります」と話し、川村君は「大会では、いつもどおりにやろうと心掛けて頑張りました。来年の県大会では技が難しくなりますが、最優秀賞を目指したいです」と話していました。

また、指導を行う末武さんは「前田さんは2007年4月入門で1年と4か月の経験があり、今年中に初段を取れるように練習で技を磨いていきたいです。川村君は中学生になっても体力が付き、技にキレが出てきました。少林寺の心得も理解できており、少林寺拳法に限らず将来は指導者を目指してもらいたいですね」と話していました。

1日も早い西九州自動車道の完成を！

福岡、佐賀、長崎の3県を結ぶ西九州自動車道の早期整備を求める西九州自動車道建設促進総決起大会が7月19日、文化会館で開催されました。

この日は、金子県知事や古川佐賀県知事をはじめ、国会議員、沿線自治体の住民など約800人が参加。3県知事などが同自動車道への期待や熱意をアピールし、各県から3人が沿線住民代表として意見発表を行いました。長崎県の沿線住民代表としては、上志佐体験型振興会副会長の末吉富美子さんが、「西九州自動車道が完成することによって、体験型旅行はもっと充実したものになり、さらなる交流人口拡大につながります。また都会を身近にしてくれる西九州自動車道の1日も早い完成を願っています」と同自動車道の必要性を訴えました。



小学生が楽しく英語を学ぶ 第10回「1日インターナショナル・スクール」

市内の小学生を対象とした「1日インターナショナル・スクール」が、7月23日、きらきら21で開催されました。

松浦市国際親善協会が、小学生に外国の言葉と文化に触れる機会を与えることを目的に毎年開催しています。

この日は、市内の小学生約70人が参加。市内に赴任しているALT4人が講師を務めました。

スクールでは、ゲーム方式で自己紹介をした後、国旗を用いて国の名前を学んだり、ダンスをしたりして楽しく英語を学びました。



ネーミングのポイントを学ぶ

地域活性化と雇用の創出を進めている「平戸・松浦地区観光人材育成プロジェクト」のネーミングアドバイスセミナーが7月16日、きらきら21で開催されました。

これまで商品開発の知識を学んできた事業者などを中心に、自社商品の価値を最大限に表現できる方法を学んでもらおうと企画されたものです。

この日は、市内の事業者など約20人が参加し、インダストリアルデザイナーの能登左知さん（東京都）が「商品名・キャッチコピー・説明文はセットでデザイン」と題して講義。参加者は企画中の商品を例に取りながらネーミング方法の基礎を学び、ネーミングの重要性を再認識していました。

まちの話題



中国から雑技団がやってきた — 雑技の祭典 —

文化会館の自主事業「雑技の祭典」が8月17日、文化会館ゆめホールで公演されました。

3年前に行われた中国雑技団特別公演が好評だったことと中国の伝統文化に触れてもらおうと公演されたもの。舞台上で繰り広げられる人間の体力、気力、精神力の限界に挑戦する雑技団の磨きぬかれた技に、この日詰め掛けた約310人の観客からは、ため息が漏れていました。

また、市民の舞台への飛び入り参加もあって、子どもたちはもちろん、大人たちにとっても思い出に残る夏の1日になったようです。



市民病院再建築を市長に答申

松浦市病院・診療所あり方検討委員会（菊森淳文委員長）は7月31日、市民病院再建築などを示した答申書を友広市長に提出しました。

同委員会は、行政・医療機関・市民などから選出された委員8人で構成。市が運営する病院・診療所の役割、機能、規模、経営形態などの今後のあり方を検討し、専門的な見地から提言することを目的に平成20年4月に設置されました。これまで7回の会議を開催し、多角的な見地から検討を行ってきました。

菊森委員長は「佐世保市などで高度医療を受けた患者を地域で受け入れるリハビリテーション科の開設、人工透析の存続や医療スタッフの充実などによる市民サービスの向上。経営面でも地方公営企業法の全部適用への変更や経費削減などを行うことによって経営の安定化を図り、信頼される公立病院として地域医療を守ってください」と話しました。

鷹島肥前大橋つながる

鷹島町と佐賀県唐津市肥前町を結ぶために建設中の鷹島肥前大橋（仮称）で7月23日、最後の橋げたが取り付けられ一つにつながりました。

同大橋は、長さ1,251㍍で、高さ100㍍の2本の主塔からケーブルで橋げたをつり下げる斜張橋。2本の主塔間は400㍍で、斜張橋としては長崎市の女神大橋に次いで九州で2番目の長さとなります。

工事は、長崎県と佐賀県が共同事業として、総事業費約200億円を投じて1997年に着工。この日は、長さ22㍍、重さ110トンの最後の橋げたを台船で運び、2



基のクレーンを使って約3時間かけてつり上げ、片側の溶接を行いました。1週間ほどかけて調整を行い、接続工事が完了し、来年3月末に開通予定です。

また、海上からは鷹島小、中学校の子どもや保護者など約90人がフェリーで見学しました。



旬「御厨ぶどう」

御厨ぶどうまつりにぎわう

御厨ぶどうまつり（ながさき西海農協松浦地区ぶどう部会主催）が8月9日、10日の両日、Aコープ御厨店前広場で開催されました。

御厨ぶどうは、星鹿半島を中心に16戸の農家が約6.1畝に「巨峰」と「安芸クイーン」をハウス栽培しており、県内市場に出荷されています。



今年は開花時期に好天に恵まれ、糖度も18度以上と高く、実のつき、粒の大きさともに最高の出来。用意された約2,000箱の御厨ぶどうは飛ぶように売れていました。

また、会場には宅配コーナーも設けられ、まつりに訪れた人は御厨ぶどうを遠方の家族や知人に送っていました。

ぶどうの品評会で5人が受賞

第33回ながさき西海農協松浦地区ぶどう果実品評会が8月5日、ながさき西海農協御厨支店で行われました。

ぶどう生産農家の生産技術の向上などを目的に毎年開催。今年は市内から45点の出品があり、その中から次の方が受賞しました。（敬称略）

- 最優秀賞** 山崎英紀^{ひでのり}（星鹿・牟田）…県知事賞
- 1等賞** 白石久夫^{ひさお}（星鹿・牟田）…松浦市長賞
- 末武厚^{あつし}（御厨・大崎下）…全農長崎県本部長賞
- 2等賞** 吉福勝七^{かつしち}（星鹿・大石）…長崎大同青果賞
- 藤川吉生^{よしお}（星鹿・牟田）…佐世保青果賞

いじめをなくそう！— 児童・生徒代表者会議 —

市内の小中学校の代表者がいじめ問題について意見交換をする代表者会議が行われました。市内の小中学校でのいじめ根絶促進を目的として、毎年開催されています。会議の中では、各学校で行われている優良事例を自分たちの学校でも取り入れ、いじめをなくしていこうと話されました。

生徒代表者会議

「松浦リーダーズミーティング」

7月23日、市役所市民ホール

市内の中学校7校の生徒代表者や保護者など約40人が参加。会議では、鷹島中学校の生徒代表が議長団を務め、それぞれの学校でのいじめ根絶に向けての取り組みなどを発表しました。

また、各中学校で決めた標語を持ち寄り発表。「いじめなく 笑い合える 心から」「届いてる あなたの声は いつだって」などの標語が発表されました。7つの標語は、各学校に掲示されます。



児童代表者会議

「なかよし 松浦っ子会議」

7月24日、市役所市民ホール

市内の小学校12校の児童代表者や保護者など約50人が参加。「笑顔いっぱい 楽しい松浦市にするために」という議題に沿って、議長団の青島小学校と上志佐小学校の児童が会議を進めました。

各学校の発表では、それぞれの学校でのいじめ根絶に向けた取り組みとして、ハロータッチというあいさつ運動（写真）や、学年を超えて行う縦割り班での給食などの取り組みなどが発表されました。





わがまちの夏まつり



今年も、市内各地域で夏まつりが行われ、地元住民や子どもたちも元気に参加しました。



7月25日
鷹島モンゴル村夏まつり
(鷹島公社主催)

7月26日
疫神社夏祭り今福花火大会
(松浦商工会議所今福支部青年部主催)



8月12日
鷹島町花火大会
(鷹島町青年団主催)



8月15日
福島町盆フェスタ 2008
(ボランティアグループ優愛の会主催)

8月15日
志佐町納涼花火大会
(志佐商工振興会主催)





夏休みの思い出アルバム



水の週間にウナギとカニを放流

第32回全国水の週間にちなんでウナギとカニの放流が8月1日、志佐川で行われました。

今回で5回目となるウナギとカニの放流は、市水道課が平成16年度から実施している水の大切さなどの理解を深める親水活動の一環として行われたものです。

この日は、志佐小と上志佐小の児童、九州電力と電源開発の社員、ボランティアグループ「川西会」など約50人が参加。ウナギ約100匹とモクズガニ約400匹を放流し、きれいな志佐川を願いました。



放流を行った志佐小4年の益永佑樹君は「毎日使っている水を大切にすることと、生き物がたくさん生きていけるようなきれいな水を残していけないと思いました」と話していました。



頑張れ！もっと引っ張れ！

— 夏休み恒例 カブトムシ綱引き大会 —

夏休み恒例行事のカブトムシ綱引き大会（今福公民館主催）が8月7日、今福公民館で開催されました。

今年は、小学生32人が自慢のカブトムシを持ち寄って参加し、今福町長寿連合会（川久保孟彦会長）の会員約10人が審判を務めました。

直径80mmの土俵の上で、2匹のカブトムシの角にひもを結びつけ、土俵の板をドンドンたたきながら、どちらが引く力が強いかを競いました。

結果は久重路 怜君（今福・仏坂住宅、今福小4年）が優勝。準優勝の中島萌絵さん（今福・福德、今福小3年）は「今年で2回目の参加です。カブトムシやクワガタムシはカッコいいので好きです。優勝できなかったけどうれしかったです」と話してくれました。

またこの日は、クワガタムシ美虫コンテストも行われ、中島憲吾君（今福・人柱、今福小1年）が優勝しました。



豆力士が熱戦 — 千燈籠奉納相撲大会 —

郭公尾地区の伝統行事千燈籠奉納相撲大会が8月17日、御堂様前広場で行われました。

郭公尾自治会（山本英人区長）が、地域住民の親ぼくと子どもたちの健全育成を願い毎年実施しています。

土俵上では、地元の園児・小中学生や夏休みで帰省した約10人の豆力士たちが熱の入った取組を展開。押し出しなどの技が決まるたびに集まった観客から歓声が上がっていました。

取組が終わると子どもたちや観客に、1年間の健康を願って、地区住民の手で作られた「力飯」と呼ばれる大きなおむすびが振る舞われました。

星鹿じゃんがら・牟田じゃんがら —お墓たいて無病息災—

無病息災や五穀豊穡を願う盆の行事「じゃんがら」が8月15日、星鹿地区と牟田地区で行われました。

星鹿地区の「星鹿じゃんがら」では、法被姿の子どもや大人約30人が地区一帯を練り歩き、僧の墓



「星鹿じゃんがら」

とされる石塚や浄土寺境内で長さ約20mの「大のぼり」や子ども用の「小のぼり」を地面に打ち付け、豊漁や無病息災を祈願しました。

牟田地区の「牟田じゃんがら」には地元住民や帰省した親子など約100人が参加。「御厨徳」の墓とされる場所で、子どもたちがのぼりで墓を突いて、豊作や無病息災を祈願しました。

また牟田地区ではじゃんがらに合わせ、牟田ふるさと夏まつりを開催。そうめん流しや錦鯉のつかみ取りを行い、その鯉を牟田川に放流しました。



「牟田じゃんがら」

鷹島町と福島町で国内交流

●鷹島町でホークス交流

7月27日から31日にかけて、北海道鷹栖町と鷹島町の児童がホークス交流を行いました。

「鷹」のつく町として、13年前から毎年交流を実施。夏休みに鷹栖町の児童が鷹島町を訪れ、冬休みに鷹島町の児童が鷹栖町を訪問し、互いの環境の違いや地域文化の違いを体験し交流を図っています。



今回は鷹栖町の児童6人が鷹島町を訪れ、元寇の史跡巡りや、海水浴、モンゴル村ゲル宿泊を体験し、地域の人々や、家族とのつながりを深く感じる交流となりました。



—ホークス交流と三福島交流—

●福島町で三福島交流

8月8日から11日にかけて、北海道福島町と長野県木曾町(旧木曾福島町)と福島町の生徒が三福島生徒学習交流を行いました。

「福島」の名を持つ2町と福島町の生徒が交流し、広い視野と豊かな郷土愛を持つ人材の育成を目的として、19年前から交流。夏休みに他町の生徒が福島町を訪れ、冬に福島町の生徒が他町をそれぞれ訪問しています。

今回は、両町の12人の生徒が、福島町の各家庭にホームステイし、福島中学校訪問や魚釣り、市内見学などをして交流を深めました。





各競技で熱戦!

松浦市民体育大会

第3回松浦市民体育大会が、8月3日のバドミントンを皮切りに始まりました。

バドミントン競技の結果は、以下の通りです。

バドミントン

8月3日 文化会館

〈男子Aクラス〉

①熊本喜美・田口和彦

②豊福 哲・辻敬一郎

③村末芳範・林田登志男

〈男子Bクラス〉

①西川弘明・山田修平

②徳永直希・浜田真作

③江口文周・福田達也

〈男子Cクラス〉

①山崎誠也・吉元忠輔

②兼清 博・岩田哲郎

③浜田泰助・中山政彦

〈女子Aクラス〉

①田中睦美・川本明美

②椋島洋子・中村行子

③久保たか子・田中百恵

〈女子Bクラス〉

①濱崎智佳・中村瑠美

②坂口優美・小池貴子

③野口亜美香・野口真水彩

〈女子Cクラス〉

①熊谷希望・山本千春

②平田秋子・川本七実

③杉野テリエ・西田真喜

地区対抗球技大会

鷹島町の子ども会地区対抗球技大会（鷹島地区青少年健全育成会主催）が8月3日、鷹島スポーツ・文化交流センターと鷹島総合運動公園グラウンドで行われました。

この日は、鷹島町内の児童、生徒約200人が参加。保護者や地域住民の応援を受けながら、日頃の練習の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。結果は以下の通りです。

【小学生ドッジボールの部】

①殿ノ浦 ②阿翁浦B ③神、日、石、里

【中学生ミニバレーボールの部】

①殿ノ浦B ②阿翁浦A ③阿翁浦B



なぎなたニュース

松浦高校なぎなた部国体出場権獲得!

第28回九州ブロック国体秋季大会が8月17日、宮崎県宮崎市で行われ、松浦高校なぎなた部が長崎県代表として出場しました。

松浦高校なぎなた部は、九州7県の代表21人が出場したなぎなた少年女子の部で3位に入賞し、9月28日から30日にかけて大分県日出町で開催される大分国体への出場権を獲得しました。

なぎなたの強化合宿を実施

松浦市と長崎市のなぎなた教室に通う小中学生を対象とした強化合宿（長崎県なぎなた連盟主催）が8月2日と3日、長崎市の長崎玉成短期大学体育館で行われました。

暑い中、互いに打ち込みなどの基本稽古などを行い、なぎなたの技術向上を図りました。また、夜は一緒に入浴したり、大学の寮に宿泊したりして友情を深めました。



松浦市は平成26年長崎国体「なぎなた競技」の開催地です

古墳時代の松浦（4）

古墳時代の人々は、数軒から十数軒の家で構成された村を中心に生活していました。食事には素焼きの土師器はじきを使っていました。古墳時代以前から朝鮮半島を経由して中国大陸との交流はありましたが、この古墳時代になるとさらに盛んになります。たくさんの人々が日本に渡ってくることも色々な技術・知識が日本にもたらされました。5世紀の中頃に始まった須恵器の生産は、朝鮮半島南部の影響で始まったもので、最初は渡来した工人の指導で作られ、瞬く間に食器類はそれまでの土師器に取ってかわりました。また、須恵器は登り窯で焼きますが日本独特のものであった古墳の上に置いたり、立てたりしていた埴輪も登り窯で焼くようになります。

鉄の道具は、少数ながらもすでに弥生時代の最初からありましたが、古墳時代の5世紀には、曲がった鎌やU字形の鋏くわ・鋤先すきさきが大量に生産されるようになります。田畑の耕作や土木作業に威力を発揮するようになります。溜池や水路などを造る技術も伝えられ、それまで米を作る事ができなかった土地でも可能になり収穫が増え、人口も増えてきました。また、文字も伝えられ、6世紀中頃には仏教も伝えられました。



▶ 今福遺跡から出土した須恵器の甕かめ



コラム

フィオナ先生
(オーストラリア出身)

You say goodbye...I say hello (あなたはさようなら、私はこんにちは)

7月末はJETプログラムの年度末です。7月29日に契約が終わったALTは帰国し、新しく契約が始まるALTが日本に来て、それぞれのまちに就任します。去年8月1日に私と他のALTの3人が松浦に来ました。その時はとてもドキドキしました。4人とも大学を卒業したばかりで日本語にはあまり自信がなく、誰も知らなかったのが、松浦高校のALTとも、皆すぐに仲良くなりました。一緒にお祭りを見に行ったり、福岡市や長崎市を観光したり、よく海で泳いだりしました。夏に来たのは本当にいいタイミングでした。

7月29日に3人の契約が終わって、お別れになりました。私たち5人は日本に家族がいないので、ALTは家族として過ごしました。お別れはとても寂しくなりますね。そこで、ALT家族で、海の日に宮崎へキャンプに行き、たくさんいい思い出を作りました。皆で太平洋の日の出を見たことを絶対忘れません。

残念ですが、今年、松浦のALTは二人に減ることになりました。私は9つの学校に行くので、忙しくなりますが頑張ります！それとイギリスから松浦高校に来た新しいALTのレーチャルさんへ「松浦へようこそ！どうぞよろしくお祈いします。」





図書館の仕事（活動）

～カウンターの裏側で その四～

毎年夏休み前から中、高校生が職場体験にやってきます。体験の場を提供している立場として、果たしてどれだけのことを伝えることができたのかといつも気に掛かります。しかしそんな心配はよそに、初日には緊張していた生徒の表情は最終日には達成感と充実感に満ちあふれています。



この本！（本の紹介）

- ・ギョットちゃんの冒険 阿川佐和子／大和書房
- ・早刷り岩次郎 山本一力／朝日新聞出版
- ・アカペラ 山本文緒／新潮社
- ・棟居刑事の荒野の証明 森村誠一／双葉社
- ・切羽へ 井上荒野／新潮社
- ・えりなの青い空 あさのあつこ／文藝春秋

- ・心と脳の対話 河合隼雄・茂木健一郎／潮出版社
 - ・子どもとケータイ-Q&Aで学ぶ正しい付き合い方-モバイル社会研究所／リックテレコム
 - ・資格取り方・選び方オールガイド 2010 年版／日本文芸社
 - ・うちのごちそうカレー /主婦の友社
- * 予約・リクエストは、カウンターかきらきら号で申し込んでください。

きらきら号がゆく④

～暑い日も寒い日も～

保育園からの要望で巡回が始まったひかりヶ丘保育園。しかし道が細くきらきら号が入ることができません。そこで少し離れた伊万里釜会館の駐車場を借りて貸し出しを行ってあります。暑い日も寒い日も仲良く手をつないで歩いてきてくれます。



▲福島町ひかりヶ丘保育園での様子



問合せ先 健康ほけん課

9月9日は「救急の日」

救急医療および救急業務に対する正しい理解と認識を深めてもらうために、毎年9月9日を「救急の日」と定め、この日を含む1週間を「救急医療週間」としています。

病気やケガ、事故などは時間や場所を選ばず、ある日突然襲い掛かってきます。大切な家族や友人、皆さんの周囲の人たちが突然倒れたとき、慌てずに対応できますか。

一般に救急車が到着するまでに約5分かかるといわれています。しかし近年、緊急性がないのに救急車を利用する人が増えており、緊急時に救急車が出動できない事態も出てきています。このままでは、本当に必要な人を待たせる心配が出てきます。この機会にもう一度救急車の正しい利用方法および応急処置の必要性について考えてみましょう。



救急車を呼ぶときは、119番に電話をし、

- ①何があったのか（火災なのか、救急なのか、その他の災害なのか）
- ②場所はどこか（現場の住所、目標となるものなど）、電話番号、名前
- ③傷病者の数、年齢、性別
- ④どんな状況か（いつ、どこで、誰が、どのようにして、どうなったか）
- ⑤持病があればその病名、かかりつけの病院などを伝えます。

救急車が到着するまでに

- ①必要な応急手当を続けます（電話口で指示を仰ぎましょう）
- ②保険証やかかりつけの病院の受診カードを準備します

慌てず行動できるように日ごろから冷静な観察と判断力、そして正しい応急手当の知識や技術を身につけておきましょう。また、ぜひ、この機会に手持ちの救急用品の中身も使用期限が切れていないか確認しておきましょう。

消防だより

松浦地区消防本部
☎ 0956-72-1211



台風に対する備え

【普段の心得】

- ・あらかじめ窓や雨戸を補強する。
- ・避難場所を確認しておく。
- ・排水溝（下水溝）のゴミや泥を取り除き、水はけを良くしておく。
- ・煙突やアンテナ、看板などは、針金などを使って補強しておく。
- ・停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオと、予備の電池を準備しておく。

【台風が近づいてきたら】

- ・ベランダにある植木鉢、物干しざおなど飛散の危険が高いものは、室内に取り込む。
- ・川の近くに住んでいる人は、川の水かさには注意する。
- ・情報に注意し、早めの避難や、外出を控える。



温かい心ありがとうございます

一般寄付

●松浦市へ金一封

- 山本キクノ様（埼玉県蓮田市）
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 北南葬儀社ベルホール・松浦様（志佐町庄野）

香典返し・忌明・寄付

●松浦市社会福祉協議会へ金一封

【本所】

- 松本 久代様（調川・下免） 亡夫 勉様
- 平原マサ子様（調川・中興） 亡夫 一彌様
- 津田 稔明様（今福・人柱） 亡二女 直美様
- 荒牧 儀幸様（御厨・板橋） 亡妻 町子様
- 【福島支所】
- 福田 歳春様（福島・原） 亡妻 惠美子様

【鷹島支所】

- 野見山千工様（福島・福崎） 亡夫 紋彌様

○松坂 洋子様（鷹島・里） 亡母 ナヲ様

○井筒 勲様（鷹島・阿翁浦） 亡母 トク様

●御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封

○佐々木俊通様（御厨・西木場） 亡妹 政子様

●調川地区社会福祉協議会へ金一封

○松永 京子様（調川・江口1） 亡夫 勝様

○平原マサ子様（調川・中興） 亡夫 一彌様

●今福地区社会福祉協議会へ金一封

○荻原 國夫様（今福・西新町） 亡妻 美代子様

○津田 智徳様（福島・播磨釜） 亡兄 宗彦様

戸籍だより

7月16日～8月15日届出（敬称略） ※希望者のみ掲載

♡結婚 おめでとう♡

- 川淵 勇治 佐世保市
- （柴山） 徳子 御厨・大崎下
- 中野 正和 星鹿・星鹿
- （中嶋） こずえ 星鹿・星鹿
- 大瀨 博之 福島・浅谷
- （川原） 祐子 嬉野市
- 南 健二 志佐・笛吹
- （山川） 薫 佐世保市
- 岩本 修一 星鹿・星鹿
- （松本） 好美 平戸市
- 栗原 直樹 福島・福崎
- （空閑） 千賀子 佐賀県有田町

お誕生 おめでとう

- 内野 南海（鉄也） 御厨・駒通
- 大石実可子（久志） 星鹿・北久保
- 浦 瑛吾（耕大） 志佐・立町
- 大久保奈槻（宣孝） 志佐・辻ノ尾
- 白石 星那（由香） 星鹿・牟田
- 村辺 悠太（勝幸） 星鹿・北久保
- 山口 蒼流（裕造） 御厨・西木場
- 吉田 叶太（隆幸） 福島・伊万里釜
- 川村 真希（誠也） 志佐・下高野
- 磯田 鈴菜（聖治） 御厨・小船
- 三根 彩那（康弘） 今福・人柱
- 吉原 瑞葉（靖雄） 星鹿・大石
- 田淵 央隆（恭隆） 御厨・大崎下
- 川崎 華穂（賢二） 調川・中免
- 本吉 愛実（直之） 志佐・辻ノ尾
- 田口 朋希（徳幸） 星鹿・青島

ごめい福を お祈りいたします

- 山口菜々花（武） 志佐・里田原2
- 田川 大翔（太志） 志佐・馬場
- 村田 菊枝（89歳） 調川・松山田
- 福田恵美子（56歳） 福島・原
- 梶原 清美（54歳） 調川・上免
- 末竹フサヨ（82歳） 志佐・中町
- 尾崎 力夫（85歳） 志佐・不老山
- 縣 妙子（95歳） 御厨・前田
- 松永美代子（74歳） 志佐・上野
- 畑中ジュン（99歳） 星鹿・北久保
- 吉原 煌貴（1歳） 御厨・中野
- 北村 治義（57歳） 御厨・泉
- 西崎ヤイ子（73歳） 今福・北東1
- 青木ミチ子（73歳） 鷹島・阿翁浦
- 橋本 一彦（81歳） 御厨・郭公尾
- 里森 鉄男（81歳） 御厨・田代
- 宮本ミス子（81歳） 星鹿・青島
- 小楠マサエ（86歳） 御厨・小船
- 熊本 森作（79歳） 調川・松山田
- 近藤 正美（55歳） 福島・鍋串
- 野見山紋彌（84歳） 福島・福崎
- 松瀬 哲夫（84歳） 星鹿・海光園
- 坂本ハツ子（97歳） 御厨・池田
- 松瀬 豪（73歳） 星鹿・大石
- 井上 義雄（86歳） 今福・栄町
- 東内 雅英（77歳） 調川・江口3
- 澤邊 要（68歳） 鷹島・阿翁
- 松坂 幸一（80歳） 星鹿・川原田
- 飯野シズエ（88歳） 御厨・大崎上
- 吉井 梅乃（88歳） 調川・七区ノ二
- 松瀬 弘之（79歳） 御厨・郭公尾
- 吉原マサ子（94歳） 御厨・駒通



松浦への
思いを語る

リレー エッセー

33

市報 まつうら 9月号

No. 33

平成20年9月1日発行

かまもとひであき
釜元英晃 さん
(今福・人柱、52)



○職業・仕事内容

今福中学校校長。夢を語り、夢を追いかけ、夢の実現のため、教職員・生徒・保護者、そして地域の方々と共に「挨拶・返事・笑顔」が日本一の中学校を目指して頑張っています。

○松浦市の好きな場所・特長

風光明媚な自然環境に包まれ、その中に史跡がたくさんあり、それを後生に語り継いでいこうとしている気運があるところ。今福の人たちは、老いも若きもよく挨拶してくれることに感心しています。

○現在頑張っているポイント

今年今福中学校に赴任し、保護者や地域の方にも温かく受け入れていただきました。若もん・バカもん・よそもん・のぼせもんにも何かできることがあると思います。今まで長年バレーボールにかかわり培ってきたことで、少しでも子どもたちに刺激を与え、貢献できたいと思います。

今回は…

釜元さんから、
金子良夫さん(今福・人柱)に
バトンタッチ!

人口

平成20年8月1日現在

人口	26,491
	(-47)
男	12,640
	(-20)
女	13,851
	(-27)
世帯数	10,244
	(-10)

住民基本台帳から

編集室から

今月号の取材でカブトムシ綱引き大会に行きました。

会場にはたくさんの子どもたちが虫かごにカブトムシやクワガタムシを入れて集まり、カブトムシの綱引きを見て歓声を上げていました。(か)が子どもたちに尋ねると、中にはカブトムシを店で買ってもらったという答えも返ってきました。考えてみると私たちの子ども頃に周りにあった雑木林も少なくなり、カブトムシを捕りに行っても虫が少ないのだからと、少し寂しさを感じた(か)でした。



イラスト
近

編集発行/松浦市役所総務課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地 ☎0956-72-1111 FAX72-1115
福島町からは:47-3011 鷹島町からは:48-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp> Eメールアドレス matsura@city-matsura.jp
表紙文字 近藤寿一書(総務課) 印刷/有限会社タイセイ印刷

福岡まで1時間! 西九州自動車道の一日も早い完成を!



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。